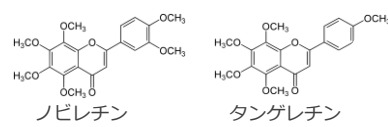


シイクワシャーエキス ビレチン

ビレチンの特徴

- ・ 沖縄産シイクワシャー果実を使用
- ・ ノビレチン、タンゲレチンを高含有した粉末品ポリメトキシフラボノイド (PMF) として規格
- ・ 本来、水に溶けにくいPMFを環状オリゴ糖で包接して溶解性を向上



ノビレチン、タンゲレチンの生理機能



【腸への吸収性向上～ビレチン製品と包接処理していない試薬との比較～】

ヒトの腸での吸収性をヒト腸管モデルであるCaco-2細胞試験によって調べました。

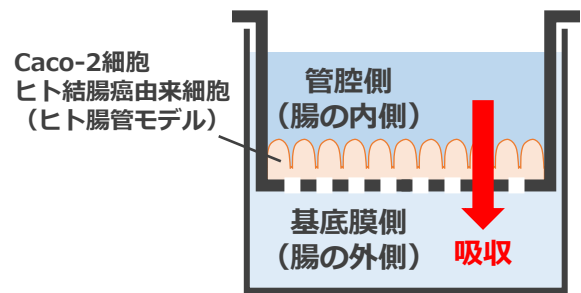
ビレチン（本製品）と環状オリゴ糖包接していない標準試薬で吸収を比較しました。

吸収率は、モデル系の管腔側初期濃度を100%として、各時間での基底膜側濃度から算出。

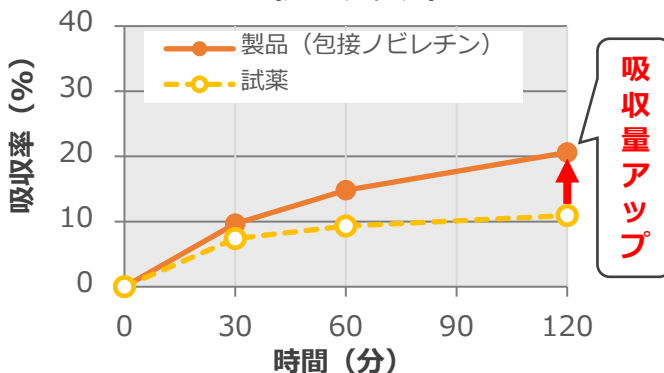
【結果】

ビレチン中のノビレチン、タンゲレチンは環状オリゴ糖包接していない試薬に比べて、“**吸収性が向上**” しました。

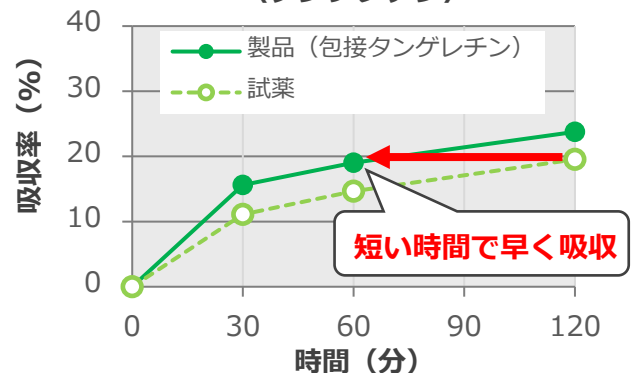
実験モデル概要図



〈ノビレチン〉



〈タンゲレチン〉



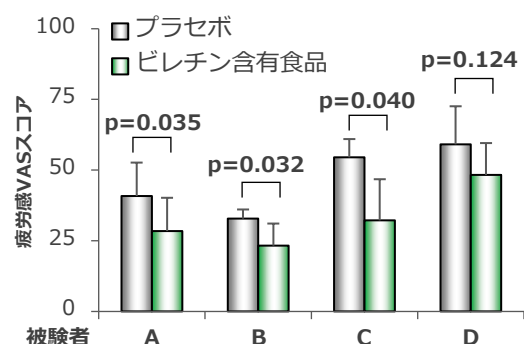
【睡眠の質の改善】

被験者：28-41歳の男性4名
 摂取量：ビレチン 20mg/日
 摂取方法：就寝前に摂取
 デザイン：二重盲検クロスオーバー比較試験
 評価方法：脳波センサ、各種アンケート

【結果】

- 疲労感VASの結果、4名中3名が**起床時の疲労感が軽減**
- OSA睡眠調査票より、因子Ⅱ（入眠と睡眠維持）、因子Ⅳ（疲労回復）の項目で睡眠の質の向上が示唆されました。
- 脳波の解析より、4名中3名で**中途覚醒が減少**

ビレチン摂取によって 起床時疲労感が軽減



機能性表示食品に対応 温州みかん由来原料

SR内容のご紹介 クリプトベータの脂質代謝改善作用

クリプトベータの特徴

- ・国産 温州みかん100%
- ・機能性成分β-クリプトキサンチンを規格
- ・用途に合わせてペースト品、粉末品をご案内

商品名	β-クリプトキサンチン	β-クリプトキサンチン 0.5mgとなる製品量
クリプトベータ C15 (粉末)	1.5mg/g以上	340mg
クリプトベータ D (粉末)	1.0mg/g以上	500mg
クリプトベータ (ペースト)	0.18mg/g以上	2.8g

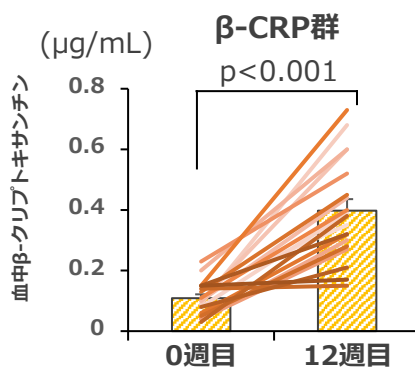
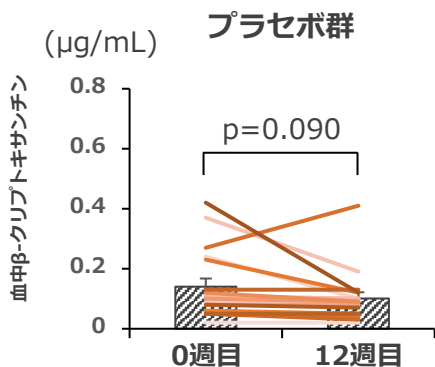
【試験デザイン】

登録	臨床試験登録システムUMIN-CTR (UMIN000036477)
実施機関	うえのあさがおクリニック
デザイン	ランダム化二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験
被験者	40~65歳のLDLコレステロールが高めな成人40名 (男性18名、女性22名)
摂取量	β-クリプトキサンチン (β-CRP) として0.5mg/日 (ソフトカプセル)
群人数	プラセボ群: 20名 β-CRP群: 20名
摂取方法、期間	1日1回、食後に摂取、12週間



【結果】解析対象者 プラセボ群: 18名 β-CRP群: 19名

血中β-クリプトキサンチン

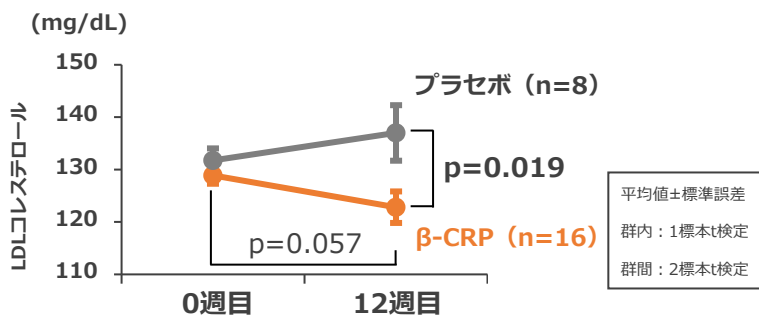


- β-クリプトキサンチンを継続摂取することで血中のβ-クリプトキサンチン濃度が有意に高まりました。

棒グラフ: 平均値±標準誤差
群内: 1標本t検定
群間: 2標本t検定

LDL(悪玉)コレステロール

プラセボ群のうち食事由来のβ-CRPがより低い群とβ-CRP群の比較



プラセボ群と比べ、β-CRP群で有意にLDLコレステロールが低下
他にサブグループ解析 (中性脂肪92mg/dL以上) で、中性脂肪が有意に低下

論文文化: 河合博成ら. 薬理と治療. 2020, 48(11), 1935-1943

SRご提供!

温州みかん由来β-クリプトキサンチンの
摂取によるLDLコレステロール低減効果

表示例:

本品には温州みかん由来β-クリプトキサンチンが含まれます。温州みかん由来β-クリプトキサンチンには、ふだんの食生活でβ-クリプトキサンチンの摂取量が少なく、血中LDL(悪玉)コレステロールが高めの方のLDL(悪玉)コレステロールを低下させる機能があることが報告されています。



アーケイグループ からだサポート研究所
← <http://ebn2.arkray.co.jp/>



お問い合わせはこちらから→
← SRについてはこちらから

